

「夏休み子ども参観日」の開催

社員が働きがいを感じ、健康でイキイキと働いていくためには、何よりも日頃の「家族の支えと理解」が大切。そうした思いから、2009年8月、日本ユニシス本社において「夏休み♪子ども参観日～お父さん・お母さんの職場を見てみよう～」を開催しました。

当日は、社内見学ツアー（執務フロア・マシンルーム・社員食堂など）や会社紹介、社長室訪問、役員との名刺交換、実業団バドミントン部選手たちとの記念撮影、パソコン体験コーナーなどのプログラムを実施しました。盛りだくさんの内容のなか、子どもたちにとってとくに印象的だったのは、「社長・役員との名刺交換」と「執務フロアの見学」であったようです。

本イベントには、グループ会社社員とその家族、合計33家族100名が参加しました。お父さん・お母さんと一緒に、少し緊張しながらも目を輝かせてオフィス内を歩くお子さんたちの姿、とても印象的でした。また、開催後の参加社員へのアンケートでは、イベントへの参加が、会社の仕事について子どもと話をする良いきっかけになった、という声が多数寄せられました。



VOICE

参加いただいた社員家族から



共通の話題が生まれ、 家庭でのコミュニケーションが増えました

山崎 智子さん
(夫:人事部 山崎 慎)

子どもにとって、父親が働く会社のことを知る良い機会だと思い、子どもと一緒に参加させていただきました。

子どもの感想としては、社長室で社長のお話を聞くことができただけでなく、社長の椅子に座り、一緒に写真を撮っていただいたことがとても嬉しかったようです。後日、靱井社長より直接子どもたちへ、励ましのお手紙

をいただいたことにも感激しました。イベント後は家族にとって共通の話題を持たせたことで、今まで以上に家庭でのコミュニケーションが増したように感じています。

プログラムは興味深い内容が盛りだくさんでしたが、職場フロアを訪問し、仕事場の雰囲気を感じることができたのがとても良かったと思います。日本ユニシスグループが社員を大事にしていることを実感した一日でした。